

7ブロック大会 共通要項

1. 参加資格

1. 選手は東京都サッカー協会登録されていること。(フェスティバルを除く)
2. 引率指導者は責任ある成人であること。また1名以上が日本サッカー協会公認指導者資格(D 級以上)を有することが望ましい。また、ベンチには2名以上3名以下の者が入ること。
3. 帯同審判員は日本サッカー協会公認審判員2名以上。
4. 審判員は指導者を兼任できるが審判員を優先すること。

2. 競技方法

1. 8人制競技とする。(フットサル、フェスティバルを除く)
2. 試合時間は40分～30分、インターバルは5分を原則とする。
3. 同点で試合時間が終了した場合は3人によるペナルティーマークからのキックとする。
4. トーナメントの決勝戦は10分の延長戦を行う。延長戦が同点で試合時間が終了した場合は3人によるペナルティーマークからのキックとする。

3. 競技規則

1. (公財)日本サッカー協会競技規則および8人制サッカールールに準ずる。但し、東京都少年サッカー連盟が定めた事項は優先される。
2. キックオフから直接ゴールに入った。相手ゴール→ゴールキックで再開。自分のゴール→コーナーキックで再開。

3. 競技のフィールド

三井のリハウスリーグ・全日本少年サッカー大会

68m×50m

JA東京カップ

68m×50m

ハトマーク・・・

40m～50m×30m～40m

3年生大会

40m～50m×30m～40m

2年生大会

40m～50m×30m～40m

マザーズ

40m～50m×30m～40m

フィールドサイズは上記を基本とする。交代ゾーンはハーフウェーラインから両側に3m。その他は少年用とする。

4. 登録人数

試合ごとに何名でもできる。

5. 競技者の数

試合は8人制競技とする。

前半の試合開始時には、両チームはフィールド上に、8人の競技者が必要となる。両チームとも8人いなければ、試合は開始されない。試合の進行中に、一方または両方の競技者がいない場合でも、試合は続行される。試合は試合終了時、フィールド上に6人いれば成立する。なお、主審の許可を得て、用具を直すまたは負傷の処置で一時的に6人未満の場合はその限りではない。

退場を命じられた競技者は交代要員の中からすぐに補充できる。主審は競技者の補充が行われている間は試合を停止する。

4. ユニフォーム

1. 日本サッカー協会ユニフォーム規程に準ずる。
2. 選手番号は試合ごとに固有の番号とする。
3. 必ずフィールドプレーヤーとなるゴールキーパーのショーツおよびソックスは、試合開始前からフィールドプレーヤーと同じ色彩で良い。ただし、シャツは他の競技者と区別できる色彩とする。また、選手番号は固有の番号とする。

5. ボール

4号球。フィールドの状態により適正な空気圧とする。

6. その他

- ・メンバー表・メンバーチェックは、試合開始 30 分前までに本部に選手証と一緒に 1 部提出する。メンバーチェックは試合開始 10 分前に担当審判(原則)が行う。
- ・ベンチは対戦表の左側または上側に記載されたチームがグラウンドに向かって左側ベンチを使用する。
- ・会場設営には当日 2 試合目までのチームが最低 1 名を所定の時間までに集合させ、設営の支援を行う。
- ・引率指導者はアナウンスのあった時刻に集合する。
- ・各大会のベスト 8 までのシードは当該学年前年度大会の結果により行う。
- ・U-12 リーグ昇降格については別途定める。
- ・2 年生大会はシード制を採用しない。
- ・参考試合・棄権・懲戒罰については東京都少年サッカー連盟規律・フェアプレー委員会懲罰

規定に準ずる。

・応援は節度を持ち少年育成の趣旨及びに指導者の意図を十分に理解して行う。また、応援の場所は各会場の指示された場所で行うこと。

・会場使用に際しては、選手、引率指導者、保護者とも各会場の使用規定を順守すること。